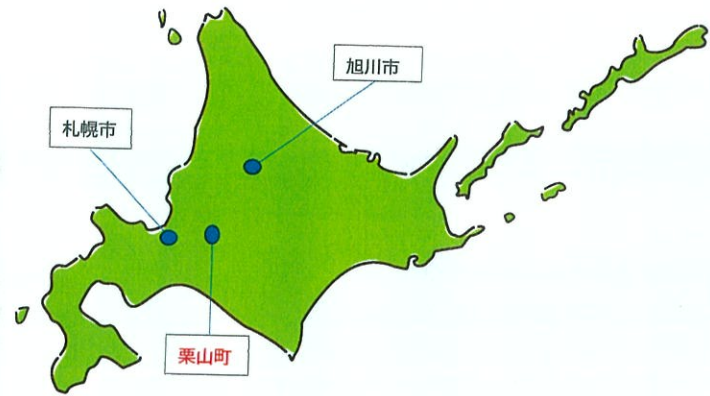


終わりになき図書館ジャーニー vol. 2



栗山町 図書館

最近の栗山町といえば、ほとんどの方は栗山英樹、前WBC監督をイメージするかと思うし、私も同感です。軽トラで長靴はいて畑仕事とかもされているようです。栗山町の公式 HP でも栗山さんが登場します。

栗山町には「坂本九 思い出記念館」があります。生前 STV テレビ『ふれあい広場 サンデー九』という番組で坂本九さんは各地の福祉施設を訪問しています。

社会福祉法人栗山ゆりの会によると、栗山町大井分(おおいわけ)に九さんとのご縁が出来たのは、障がい福祉サービス事業所「ハローENJOY(旧栗山ハロー学園)」のバンド『ハローブラザーズ』が福祉関係のコンサートに出演したことから交流が続き、お亡くなりになる 2 週間前にも『サンデー九』の番組収録のため大井分を訪れ、ハローの仲間や地元の人々と交流を深めていたそうです。是非一度訪問して見たいです。

JR で札幌から岩見沢まで行き、苫小牧へ向かう列車に乗り換えると栗山に行けます。接続にもよりますが2時間ぐらいでしょうか。日本ハムファイターズの本拠地エスコンフィールド HOKKAIDO からだと車で 40 分もかかりません。

以前夕張へ行く時、バスに乗ると栗山町を通るのですが、途中下車できないでいました。下車すると目的地である夕張へ到着するのが半日ずれて、最悪札幌へ帰れなくなってしまうかもしれないから。

図書館訪問の前に蕎麦が食べたくなり、「錦水庵(きんすいあん)」に行って「冷たいそば『田舎』黒めの蕎麦」を食べました。ちなみに「冷たいそば『せいろ』」は白めの蕎麦です。

錦水庵は、1878(明治 11)年創業、小林酒造という北海道ではかなりの老舗の向かいにあります。建物は昭和元年建築による味わいのある佇まいです。

期待通り美味しい蕎麦でした。もちろん名酒「北の錦」を飲むこともできます。しかし図書館行く前だったので飲んでいません。近くに北の錦記念館もあり、そこでも試飲できますが飲んでいません。(加藤は日本酒飲むんだっけ?)

その記念館の向かい、駐車場奥に 2 階建レンガ造りのトイレがあります。図書館と記念館の方にお聞きしたところ、以前は「杜氏(とうじ)さんの家」とのことでした。ちなみに杜氏とは、酒造りの責任者を指すそうです。現在は老朽化で誰も住んでいません。一時期昔のおもちゃ展示などを行っていたこともあったそうです。是非、御手洗へ立ち寄ってみてください。

栗山町は 2024 年 2 月末現在約 11,000 人が住んでいます。図書館は栗山駅から徒歩 10 分ほど。

ようやく図書館にお邪魔すると、札幌を中心に活動する「おたのしみ劇場ガウチョス」によるマリオネット人形劇で館内は大盛り上がり。こんなに栗山に子供がいるのか！

保護者も集い、『まほうの棒』という作品に、立ち見で賑やかな笑い声が響いていました。

栗山町図書館は、指定管理者制度で特定非営利活動法人「くりやま」が運営しています。

ロサンゼルス・ドジャース大谷翔平選手が全国の小学校に贈ったグローブの使用方法的ポスターも掲示されていました。

「家読」について児童書コーナーに何枚か POP が掲載されていたのが印象的でした。自宅で本を読むことのメリットがわかりやすく書かれています。例えば「忙しい毎日の中で、一息ついて家族で本をめくる時間を作ってみませんか？」など。本によって心にゆとりができるの良いですね。それが家族の団欒にもつながれば。

2024 年 3 月訪問

加藤 重男